

ハッカ油を利用したサシバエ対策

要約

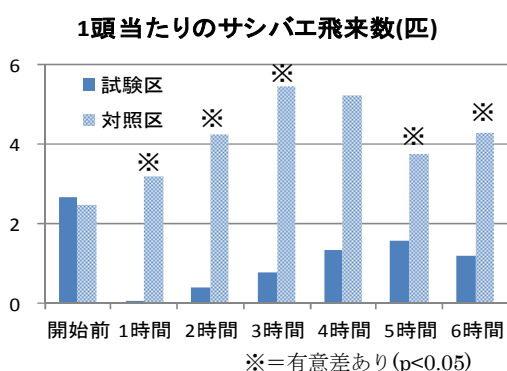
サラダ油で希釈したハッカ油の牛体へ噴霧は、サシバエの飛来数を減らし、忌避効果は6時間持続した。サシバエが牛にたかって吸血することが減ったため足を蹴り上げる等のサシバエを嫌がる行動が減少した。特に子牛や育成牛において効果があった。

○ 展示のねらい

サシバエは、病気の媒介や、吸血による痛みを家畜に与えることで家畜の生産性を低下させる恐れがある。一般的なハエ対策としては、粘着シートや誘因剤、IGR 剤の散布等があるが、サシバエに対する効果は限定的で、効果的な対策方法はあまりない。

ハーブ類の昆虫忌避効果について、これまでハエや蚊において効果が報告されており、ハッカ油も成分の一つであるメントールが忌避効果を持っていることから、市販のハッカ油を用いて乳牛舎でのサシバエ忌避効果が得られるか実証し、併せて生産現場に合った利用方法を検討した。

○ 主な成果



対照区(無噴霧)に比べ試験区(ハッカ油 50ml を四肢端に噴霧)の方が、牛体へのサシバエの飛来数及びサシバエの忌避行動である挙脚回数が少なく、ハッカ油がサシバエに対して忌避効果があることが示された。効果は6時間以上持続することが明らかとなった。また、子牛や育成牛では効果がより顕著であった。

○ 今後の方向性

ハッカ油を用いた方法は、牛体へのサシバエ飛来数を減らすが発生数を減らすものではない。そのため、本方法を牛体へのサシバエの飛来数を減らしストレスを軽減する技術として推進するとともに、サシバエの発生数を減らす方法を検討する。

また、搾乳牛においては、生乳にハッカ油が混入しないように注意する必要がある。



写真㊤：無噴霧時の後肢(サシバエ有り)

写真㊦：ハッカ油噴霧時の後肢

用意する物 (10 頭分)

- スプレー(霧吹き)
- ①サラダ油 (490ml)
- ②ハッカ油 (10ml)

※ハッカ油は、ドラッグストア等の虫除けコーナーにあります。(ネット販売有)

実施機関：芳賀農業振興事務所経営普及部 実施場所：真岡市

問合せ先：栃木県農政部経営技術課技術指導班 TEL 028-623-2322 FAX 028-623-2315